

「背景＝なぜ？(Why)」を明確にしましょう。

あなたが着目した課題や問題意識を整理すること(しっかり焦点を当てること、イメージを鮮明にすること)。それが最初のステップです。

「共感」を得られる企画になるか否かは、ここで決まります！

■下のスペースを埋めてみましょう。(イラスト歓迎)

私がそれに取り組みたいと思ったのは、〇〇が、△△になってしまっているから。  
※個人的なエピソードも書いてみましょう。

本当はこうなっていて欲しいな・・・(理想的な状態)

「背景＝なぜ？(Why)」を明確にしましょう。

あなたが着目した課題や問題意識を整理すること(しっかり焦点を当てること、イメージを鮮明にすること)。それが最初のステップです。

「共感」を得られる企画になるか否かは、ここで決まります！

## ■下のスペースを埋めてみましょう。(イラスト歓迎)

私がそれに取り組みたいと思ったのは、〇〇が、△△になってしまっているから。

※個人的なエピソードも書いてみましょう。

### ①都市生活者

(子供がいる家庭など)



- －震災以降、都市での生活不安
  - ・何かあった時の食料や住む場所
  - ・放射能・・・
- －自然に触れ合う生活への憧れ  
(都市生活はストレス)

### ②地方に住んでいる人達

(農村部など)



- －お金が都市に流出
- －若者の流出
  - ・仕事がない、刺激がない
- ※都市からお金が入ってくるような仕組みや仕事があれば・・・

## 本当はこうなっていて欲しいな・・・(理想的な状態)

都市生活者と地方生活者が、お互いの課題を「協力」によって解決できるような、新しい関係性がつくれるとよい

何をするの？

取り組みを具体化してみましょう。

すべて(仮)でOKです。どうしても思いつかなかったら「未定」と書いておきましょう。

－主催(どの主体が)

－実施時期・期間(いつ)

－場所(どこで)

－対象(誰に対して)

－内容(具体的にどうするのか)

《取り組みを成り立たせるためのアイデア・情報 (料金、講師・・・)》

**何をするの？**

(まず取り組んでみたいのは)  
マッチングの場づくり

取り組みを具体化してみましよう。

すべて(仮)でOKです。どうしても思いつかなかったら「未定」と書いておきましょう。

**－主催(どの主体が)**

- ・私が新しくつくるプロジェクトチーム

**－実施時期・期間(いつ)**

- ・2012年1月くらいから、月に1回くらいの頻度で

※当面1年間の開催／1回2時間程度

**－場所(どこで)**

- ・都内の会議室(未定)

**－対象(誰に対して)**

- ・都市生活者(まずは知人から)
- ・登録しているメーリングリストに声かけ
- ・フェイスブックで情報発信(声かけ)

**－内容(具体的にどうするのか)**

《取り組みを成り立たせるためのアイデア・情報 (料金、講師・・・)》

**○講師**

- ・塩見さん(半農半X・・・京都)
- ・岡崎さん(益子活性化・・・栃木)
- ・阿部さん(隠岐での生活体験・・・島根)

**○費用**

- ・講師謝礼(交通費)・・・東京に来たついでにPRを(要相談)
- ・会場費・・・無料で借りられる場所探し

■企画タイトル(仮) <取り組みの本質を分かりやすく示した言葉・短い文章>

■企画の背景 <なぜ? / 着目した課題>

■企画の目的 <最終的に達成したいこと(理想的な状態) / 誰が(何が)・どうなって欲しいの?>

■取り組みの内容 <何を・・・どの主体が、いつ、どこで、誰に対して、どうする?>

■実現するための課題

※その他 <体制案、コストの目安など>

**■企画タイトル(仮)** 《取り組みの本質を分かりやすく示した言葉・短い文章》

都市と地域の人をつなぐプロジェクト

**■企画の背景** 《なぜ？／着目した課題》

ー3. 11直後のスーパーや交通機関を目の当たりにし、都市の中で閉じて生活することに限界を感じました。

※都市では、いざという時「食べ物」「水」「住む場所」などがなくなる可能性があります。

※地方との接点をもちたいと思っても、新たに縁をつくるきっかけがなかなか見出せません。

ー一方地方には、人口流出や高齢化、仕事不足、お金の流出、情報・刺激の不足などの課題があります。

**■企画の目的** 《最終的に達成したいこと(理想的な状態)／誰が(何が)・どうなって欲しいの?》

ー都市生活者と地方生活者が出会い、お互いの課題を共有し、協力関係が得られるような、新しい関係性を生み出したいと考えています。

**■取り組みの内容** 《何を…どの主体が、いつ、どこで、誰に対して、どうする?》

◎都市と地域の新しいつながり方・関わり方を、実践から学び、考えるプロジェクトを発足させます。

具体的には、「都市に住み、地域との縁を作りたいと考える方々」と「様々な地域で、都市と地域をつなぐ活動を行っている方々」が集うフォーラムを開催します。

主催:私が発起人となり発足させる、新たなプロジェクトチームが主催者となります。

フォーラムの実施時期:2012年1月からスタートし、月に1回程度の頻度で開催します。

開催場所:都内会議室を予定しています。

参加対象:都市の中で閉じて生活することに不安を感じる方々

(地方との縁を作りたい、地域体験をしたいと考える方々)

ゲスト案:塩見さん(京都)、林さん(千葉)、阿部さん(隠岐)、岡崎さん(栃木)…

**■実現するための課題**

ーWEBサイトの構築が得意な方のスタッフ参加。

ーフォーラムの声かけ、同様の主旨で活動している団体などとの連携(接点づくり)。

ープロジェクトの分かりやすいネーミング。

ーゲスト謝礼(有料フォーラムとし、参加費の中から謝礼をお渡しする?)